

古いタイプの  
バランス型ふろがま

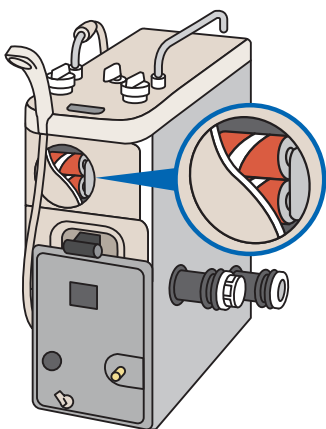
# お宅のふろがまは 安全ですか？

乾電池を使用しない、点火レバー方式の古いタイプのバランス型ふろがまは、操作によっては機器内に未燃ガスが溜まり、異常着火することがあり、大変危険です。

異常着火を防ぐために、確実に点火することができる  
安全性が向上したあんしんなガス機器へのお取替えをおすすめします。

## CASE1 乾電池を使用したバランス型ふろがま

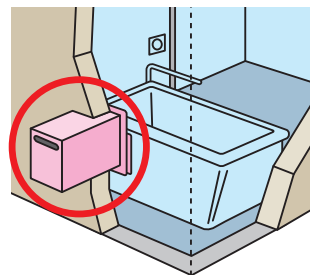
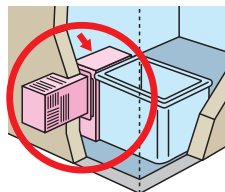
乾電池とマイコン制御によって点火する能力が上がり、確実に点火することができ、未燃ガスの滞留を防ぐことができます。電池切れで点火能力が一定以下に低下すると、機器が停止し、ガスが出なくなるなど安全性が向上しています。



※平成23年4月以降にメーカー出荷されたバランス型ふろがまは、すべて乾電池とマイコン制御に変わっています。

## CASE2 給湯付ふろがま(壁貫通型機器)

バランス型ふろがまの給排気筒の部分に、給排気筒と同じ大きさの給湯付ふろがまを設置できます。点火操作などの制御をすべて自動的に行い、点火する能力が高いため確実に点火することができます。点火できなかった場合でも未燃ガスを排出する機構を有しているため、安全性がさらに向上しています。なお、バランス型ふろがまを設置していた部分に機器がなくなるため、浴槽を広くすることもできます。



## 点火レバー方式の古いタイプのバランス型ふろがまはご注意ください！

### ⚠ 未燃ガスによる異常着火に注意

#### ● 点火操作時

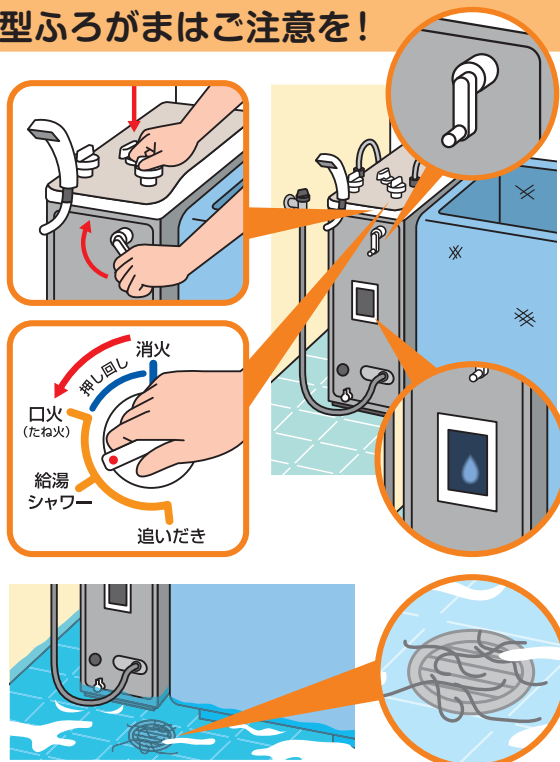
口火(たね火)がなかなかつかないときに点火操作を繰り返すと機器内に未燃ガスが溜まり、異常着火により火傷などをして大変危険です。

#### ● シャワー・追いだき時

「シャワー」や「追いだき」を使用する際に口火(たね火)がつきにくかったり、「シャワー」や「追いだき」を使用中に急にお湯が出なくなった場合には、しばらく時間を置いてから再点火の操作をしてください。すぐに再点火の操作をすると、機器内に残った未燃ガスに引火して、大きな音や振動が発生したり、場合によってはふろがまが変形し近くにいる人に危害を加える、又は、火災に至るなど大変危険です。

### ⚠ 排水口のつまりに注意

排水口がつまり、ふろがまが水に浸かっていると機器内に水が浸入して、点火しにくくなったり、故障や火災の原因になります。



点火しない時は再操作をやめ、つまみを消火(止)の位置に戻して、ガス販売店等に連絡してください。